

関連・協力会社ドライバー各位



## 「先急ぎ」が運転に与える影響

### 速度の出し過ぎなど危険な運転に陥りやすい

先急ぎは、次のような危険な運転につながるおそれがあります。

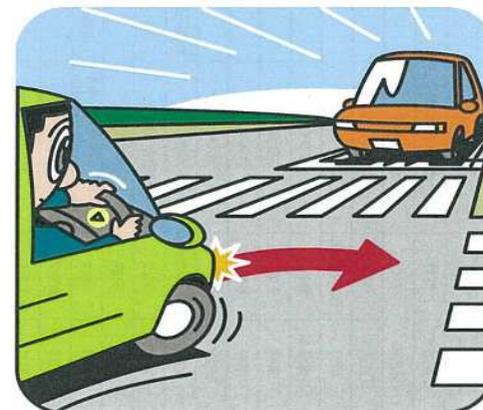
- ・ 法定速度や道路交通環境を無視した運転をする。
- ・ 信号が黄から赤に変わっても強引に交差点を通過する。
- ・ 対向車の直前を右折する。
- ・ 追越しや進路変更を繰り返し、無理な割り込みをする。

### 安全確認が不十分になりやすい

先急ぎ運転になると、自分の目で安全確認をする余裕がなくなり、前車の動きに追従して行動する、いわゆる「つられ運転」になりやすくなります。そのため、死角に対する目配りもできず、危険を見落とす危険性が高まります。

### 歩行者保護の意識欠如に陥りやすい

先急ぎ運転になると、歩行者保護義務の意識が薄れてしまい、横断歩道を横断しようとしている歩行者がいても停止しない、右左折時に歩行者の間をすり抜けて走行する等の運転に陥りやすくなります。



### イライラしたりカッカしやすい

先急ぎの気持ちが強くなると、自分の運転行動を妨げるものに遭遇するとイライラしたりカッカしやすくなります。そのため、ちょっとしたことでクラクションを鳴らしたり、パッシングをしてしまうことがあり、それが「あおり運転」につながることもさえます。